

7月4日「見えない心」

みなさん、おはようございます。

さて、今日のお話は「見えない心」というお話を
をします。



6月は「ふれあい月間」でした。この「ふれあい」
とは何でしょうか。自然とのふれあい、動物とのふれあい・・いろいろありま
すが、6月の「ふれあい月間」の「ふれあい」は特に人と人との「心のふれあ
い」という意味があります。みなさんは、日頃お友達と心のふれあいができて
いますか。

詩人の宮澤章二さんが次のような詩をかいています。宮澤さんは「ジングル
ベル」という曲に日本語の歌詞をつけたことで有名です。

「心」は誰にも見えない。けれど

「心遣い」は見える。

「思い」は誰にも見えない。けれど

「思いやり」は見える。

あたたかい心も、やさしい思いも、行いによってはじめて見える。

という詩です。この詩は、見えない心に見える形にして示してほしいという願
いがこめられています。このことはとても大切なことですね。

でももっと大切なことは、実は「目に見えないこと」なのではないかと校長先
生は考えています。たとえ見えなくても、目に見えない相手の心を大切にしてい
ってください。

そして、みなさんの「目に見えない心」が困ったときには、ぜひ先生たちに、
相談してください。

必ずみなさんたちの助けになります。

それでは以上でお話を終わります。今週も「見えない心」を大切に、み
んなで仲良く過ごしていきましょう。(礼)